

2026年度 帝京平成大学 科学研究費助成事業 補助事業者一覧

No	研究種目	所属	職位	研究者	研究期間	研究課題名	課題詳細 研究成果
1	基盤研究 (B)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	講師	小峰 昇一	2026 ～ 2030	鍼通電刺激が誘導する血中LPS耐性増大効果を運動後免疫低下に応用する実証研究	■
2	基盤研究 (B)	健康メディカル学部 健康栄養学科	准教授	長谷川 和哉	2023 ～ 2026	急速減量による急性腎障害発症メカニズムの解明とその抑制法の基盤研究	■
3	基盤研究 (B)	臨床心理学研究科	講師	丹羽 まどか	2026 ～ 2029	複雑性PTSDに対する心理療法の有効性検証と診断治療体制整備に資する研究	■
4	基盤研究 (B)	健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科	教授	喬 炎	2025 ～ 2028	人工知能を活用した褥瘡早期自動診断機の製品開発と臨床検証	■
5	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	教授	出口 芳春	2025 ～ 2027	医薬工の技術連携による脳閉鎖統合マイクロ生体模倣システムの開発	■
6	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	教授	小林 秀昭	2024 ～ 2027	チャバネアオカメムシ共生器官前方の共生細菌定着における役割	■
7	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	教授	平 裕一郎	2025 ～ 2027	IL製剤の安全性と有効性の向上を目指した組換えエビフィズス菌DDS技術の応用	■
8	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	秋山 晴代	2023 ～ 2026	IgE架橋を近接ライゲーションアッセイで捉える高感度セルフリーアレルギー試験の開発	■
9	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	山元 健太	2023 ～ 2026	糖尿病患者の心不全予防に対する運動とSGLT2阻害薬の併用効果	■
10	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	鈴木 達彦	2026 ～ 2028	日本漢方の形成に影響を与えた曲直瀬流医学の伝授・教育と切紙の史的分析	■
11	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	吉田 卓史	2026 ～ 2028	遠赤色光活性化カスパーゼによる細胞死を用いた抗がん治療法の開発	■
12	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	吉田 卓史	2023 ～ 2026	近赤外光活性化人工チャネルの創生による抗がん治療法の開発	■
13	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	大野 まき	2025 ～ 2027	多剤耐性グラム陰性菌の抗菌薬感受性を高めるヒト化VHH抗体の開発	■
14	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	濱田 和真	2025 ～ 2027	マルチオミクスに基づく脂肪肝のミトコンドリア介在薬物肝毒性機構の免疫学的統合解析	■
15	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	准教授	後藤 芳邦	2025 ～ 2027	精神障害の診断に資する「MHCクラスI抗原提示を介した脳内5-HT代謝制御機構の解明」	■
16	基盤研究 (C) ※	薬学部 薬学科	准教授	雨宮 貴洋	2025 ～ 2027	免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象の発症予測バイオマーカーの確立	■
17	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	講師	中埜 貴文	2025 ～ 2027	HO-1の新たな細胞保護機構の解明によるMASLD/MASH予防・治療戦略の創出	■
18	基盤研究 (C)	薬学部 薬学科	講師	石川 和樹	2023 ～ 2026	非天然型天然物創製を目指した放線菌ポリケタイドのピラン環構築酵素の機能解析	■
19	基盤研究 (C)	人文社会学部 教育学科	教授	伊藤 静香	2023 ～ 2026	コンピテンシー・ベースの小学校英語科教育方法に関する実証的研究：韓国の実践から	■
20	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	教授	齋藤 知子	2023 ～ 2026	児童虐待専門職のオンラインを用いた育成プログラムの開発	■
21	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	教授	森川 洋	2023 ～ 2026	障害者就労支援の課題共有のための就労移行支援事業の役割の検討とガイドラインの開発	■
22	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	准教授	國重 智宏	2022 ～ 2026	長期入院精神障害者と相談支援専門員が退院に向けて「一緒に行う」ことの意義について	■
23	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	准教授	高橋 孝次	2024 ～ 2028	戦後日本における文学・大衆・社会——水上勉資料の発展的研究として	■
24	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	講師	井上 美和	2026 ～ 2029	NIPTを受けた妊婦の自己決定を促進させるためのMSWらによる情報提供方法の探索	■
25	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	講師	関口 喜美子	2023 ～ 2026	日本文化の継承に向けた和膠溶解技術の実証研究：感性評価と科学的評価を統合した分析	■
26	基盤研究 (C)	人文社会学部 人間文化学科	講師	佐藤 広崇	2025 ～ 2027	「学び直し」の工業教育は大人への移行支援としてどのようなレバレッジをもちうるのか	■
27	基盤研究 (C)	人文社会学部 経営学科	教授	村川 賀彦	2024 ～ 2026	常時認証と対話環境推定に基づくプライバシーを守るヒューマンロボットインタラクション	■
28	基盤研究 (C)	人文社会学部 経営学科	准教授	柴山 信二郎	2023 ～ 2026	タイのシア派イスラーム社会～多様性と複雑性を解き明かす～	■
29	基盤研究 (C)	人文社会学部 経営学科	准教授	間部 豊	2024 ～ 2028	デジタル資料の特性を活かした住民視点の電子書籍・電子図書館サービスモデルの検討	■
30	基盤研究 (C)	人文社会学部 観光経営学科	教授	狩野 朋子	2024 ～ 2026	文化遺産と防災：観光地における避難情報の伝達と防災拠点の計画に向けた実証研究	■
31	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 柔道整復学科	教授	掛川 晃	2026 ～ 2028	臨床診断につながる距骨下関節不安定症の定量的評価方法の確立	■
32	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 柔道整復学科	講師	大園 貴三	2024 ～ 2026	運動負荷直後の血中cfDNA濃度は避発性筋痛レベルの予測因子となるか	■
33	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	教授	玉井 秀明	2026 ～ 2028	脳機能解析を基盤とした計算課題誘発性精神的ストレス評価と鍼治療効果の探索的検証	■
34	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	教授	宮崎 彰吾	2025 ～ 2027	介護疲労で労働生産性が低下しているビジネスケアラーに対する鍼やマッサージの有効性	■
35	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	准教授	池宗 佐知子	2025 ～ 2029	体力向上のための運動実践やセルフケアを継続するサイトレス指導システムの基盤構築	■
36	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	准教授	池宗 佐知子	2021 ～ 2026	灸刺激による筋機能改善効果が下肢バランス能力へ与える影響	■
37	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	講師	脇 英彰	2025 ～ 2027	メンタルヘルスの問題を抱える大学生アスリートに対するセルフケア方法の開発と検証	■
38	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	教授	下山 京子	2023 ～ 2026	小児がん経験者の復学後教育機関で生じる問題の明確化と支援プログラムの開発	■
39	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	教授	道木 恭子	2025 ～ 2027	脊髄障害者の健やかな老後期を支える健康支援プログラム開発	■
40	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	教授	河合 桃代	2024 ～ 2028	手術看護認定看護師のコンピテンシー構造とコンピテンシーモデルの構築	■
41	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	准教授	草柳 かほる	2022 ～ 2026	セカンドキャリア看護職の看護実践能力と生涯働き続けられるキャリア形成支援を探る	■
42	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	准教授	河内 浩美	2024 ～ 2027	子どもの性の困りごとと支援のためのチャットボットによる相談システム構築に向けた研究	■
43	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	准教授	太田 淳子	2026 ～ 2028	高齢者の熱中症リスクアセスメントツールに基づいた熱中症予防テキスト作成と効果検証	■
44	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	准教授	猪股 久美	2024 ～ 2026	労働者の歯科口腔保健に着目した生活習慣病予防のための保健指導プログラムの開発	■
45	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	講師	山本 千代	2025 ～ 2027	EBNのための情報リテラシー教育プログラムの開発	■
46	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	講師	土屋 沙織	2025 ～ 2028	在宅超重症児のきょうだいのレジリエンスを促進する看護支援の開発	■
47	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	助教	嶋田 未来	2024 ～ 2026	食道切除術を受ける食道がん患者の看護実践能力自己評価尺度の開発	■
48	基盤研究 (C)	ヒューマンケア学部 看護学科	助教	河野 杏奈	2025 ～ 2028	外国人児童生徒と関わる養護教諭を支援するための教育プログラム開発	■
49	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 健康栄養学科	教授	野口 律奈	2024 ～ 2026	尿ナトリウム比にNa・Kの摂取量調査を組合せた栄養指導についての研究	■
50	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 健康栄養学科	教授	前田 竜郎	2024 ～ 2026	製パンミキシングプロセスにおける生地内部のグルテンネットワークのミクロ構造の解明	■
51	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 心理学科	准教授	中村 玲子	2024 ～ 2027	傍観行動低減を目的とした"生徒主導型"いじめ抑止プログラムの開発と効果検証	■
52	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 心理学科	准教授	荘島 幸子	2022 ～ 2026	性の多様性をめぐる対話的關係の形成を目指したゲーミング教材の開発と実践	■

2026年度 帝京平成大学 科学研究費助成事業 補助事業者一覧

No	研究種目	所属	職位	研究者	研究期間	研究課題名	課題詳細 研究成果
53	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 心理学科	講師	百瀬 良	2024 ～ 2027	心理支援職のキャリア形成過程－複雑経路等至性モデルによる分析－	■
54	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 心理学科	講師	高野 光司	2023 ～ 2026	刑務所を出所した暴力事犯者の立ち直りプロセス・モデルの作成	■
55	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 言語聴覚学科	教授	楠田 恵	2024 ～ 2027	原発性進行性失語患者の介入モデル構築とタブレット端末を用いた長期支援の研究	■
56	基盤研究 (C)	健康メディカル学部 医療科学科	講師	榊田 真一	2023 ～ 2026	成人用HFOV人工呼吸器の設定条件および気管チューブサイズが換気へ与える影響	■
57	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科	准教授	勝嶋 雅之	2025 ～ 2028	社交不安を持つ外来統合失調症患者に対する遠隔認知行動療法プログラムの開発と検証	■
58	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科	准教授	日置 麻也	2025 ～ 2027	多角的MRS計測・解析システムの構築による骨格筋トータルエネルギー代謝動態の追跡	■
59	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科	助教	小針 友義	2026 ～ 2028	脳卒中片麻痺者における身体活動強度と脳構造の特徴・経時的変化との関連の解明	■
60	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 看護学科	教授	吉澤 千登勢	2023 ～ 2026	主観的QOLと死を選ぶ自己決定権の倫理的正当性・医師/看護職の積極的安楽死への視座	■
61	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 看護学科	准教授	平野 和美	2025 ～ 2028	介護支援専門員を対象としたグリーフケア教育プログラムの開発	■
62	基盤研究 (C)	健康医療スポーツ学部 看護学科	講師	高橋 美宝	2022 ～ 2026	潰瘍性大腸炎患者の疾病に伴う負荷を測定するツールの開発	■
63	基盤研究 (C)	助産別科	准教授	恵良 真理子	2026 ～ 2028	ART後に出産した女性の生殖に関する意思決定を見すえた産後支援プログラム基礎調査	■
64	若手研究	薬学部 薬学科	准教授	半田 智子	2022 ～ 2026	アプリを用いた免疫チェックポイント阻害薬治療のがん患者の副作用管理	■
65	若手研究	薬学部 薬学科	講師	赤木 祐介	2025 ～ 2027	天然物合成を指向したナフトキノンの位置選択的なアリアル化反応の開発とその応用	■
66	若手研究	薬学部 薬学科	講師	栗坂 知里	2023 ～ 2026	唾液検体を用いたin vitroアレルギー試験法の確立	■
67	若手研究	薬学部 薬学科	助教	加藤 雅和	2025 ～ 2027	抗DDI2低分子抗体分泌ピフィズス菌によるプロテアソーム阻害薬の抗腫瘍効果の増強	■
68	若手研究	人文社会学部 人間文化学科	准教授	瀧本 里香	2023 ～ 2026	ひきこもり精神障がい者に対するアウトリーチ支援のプロセスに関する研究	■
69	若手研究	人文社会学部 人間文化学科	講師	バイアシュミット 順子	2025 ～ 2027	音声学的特徴が英語慣用句学習へ及ぼす影響に関する量的調査	■
70	若手研究	人文社会学部 人間文化学科	講師	村山 佳代	2023 ～ 2027	合理的配慮の請求権と能力主義	■
71	若手研究	人文社会学部 経営学科	講師	関根 悠太	2023 ～ 2026	育成年代バスケットボール競技者の足関節捻挫予防プログラム構築を目的とした実装研究	■
72	若手研究	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	助教	飯村 佳織	2022 ～ 2026	咽頭刺激による糖代謝調節の解明；オーラルフレイル予防の重要性に寄与する基礎的研究	■
73	若手研究	ヒューマンケア学部 看護学科	教授	江波戸 和子	2026 ～ 2028	うつ病回復期の共同意思決定支援を促進する外来看護面接プログラムの開発と検証	■
74	若手研究	ヒューマンケア学部 看護学科	講師	佐藤 仁美	2023 ～ 2026	認知機能障害のある悪性神経膠腫患者が意思決定をする体験とサポートニーズ	■
75	若手研究	ヒューマンケア学部 看護学科	講師	平野 蘭子	2026 ～ 2029	省察的な看護実習カンファレンスに向けた教育支援プログラムの構築	■
76	若手研究	健康メディカル学部 心理学科	講師	森島 遼	2023 ～ 2026	COVID-19流行下の思春期メンタルヘルスの社会的決定要因に関する大規模調査研究	■
77	若手研究	健康メディカル学部 言語聴覚学科	准教授	野原 信	2023 ～ 2026	学童期の難聴児における状況文脈を考慮した他者の行為意図理解の発達機序の解明	■
78	若手研究	健康メディカル学部 理学療法学科	講師	宮本 浩樹	2024 ～ 2026	姿勢不良による上肢神経障害のリスク検討：全身状態の末固定凍結遺体を用いた計測	■
79	若手研究	健康メディカル学部 理学療法学科	講師	荒牧 隼浩	2026 ～ 2029	理学療法士の職業アイデンティティ発達と離職リスクに関する縦断的混合研究	■
80	若手研究	健康メディカル学部 理学療法学科	講師	森山 義尚	2026 ～ 2028	VR眼球運動トレーニングが脳活動と姿勢制御戦略に与える影響の解明	■
81	若手研究	健康メディカル学部 医療科学科	教授	後藤 哲史	2025 ～ 2026	認知障害が関係する言語特性の解明とその機械的抽出方法の開発	■
82	若手研究	臨床心理学研究科	講師	丹羽 まどか	2022 ～ 2026	複雑性PTSDに対する診断評価尺度の整備と治療法の検証	■
83	若手研究	健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科	助教	長澤 康弘	2026 ～ 2028	慢性腰痛を有する中高齢者に対しての24時間行動に基づく介入戦略の構築	■
84	若手研究	健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科	教授	矢作 信行	2024 ～ 2026	生成AIや仮想空間を活用した道徳科授業の開発	■
85	挑戦的研究 (萌芽)	健康メディカル学部 健康栄養学科	准教授	長谷川 和哉	2024 ～ 2026	運動によって生体内で産生される匂い物質の器官嗅覚受容体を介した生理作用の解明	■
86	挑戦的研究 (萌芽)	健康メディカル学部 医療科学科	教授	上田 たかね	2023 ～ 2026	考古土壌資料の病原寄生虫と原虫種を含む微生物相の網羅的解析プラットフォームの確立	■
87	研究活動スタート支援	人文社会学部 経営学科	教授	橋本 武敏	2025 ～ 2026	日本のコーポレートガバナンス改革の企業不正発覚促進効果の検証	■
88	研究活動スタート支援	ヒューマンケア学部 柔道整復学科	助教	大石 有希子	2025 ～ 2026	柔道整復師養成施設学生のストレス・生活習慣に関する全国調査と支援基盤の構築	■
89	研究活動スタート支援	ヒューマンケア学部 鍼灸学科	准教授	渡邊 大祐	2024 ～ 2026	現代鍼灸書籍における経穴の主治症に関する研究	■
90	研究活動スタート支援	健康メディカル学部 医療科学科	講師	八角 卓克	2026 ～ 2027	高速度走行時の腰椎椎間板急性応答の機序解明	■
91	研究活動スタート支援	健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科	講師	津賀 裕喜	2025 ～ 2026	聴覚障がい者スポーツにおける前庭機能に着目した脳振盪評価方法の検討	■

※「基盤研究 (C)」における独立基盤形成支援 (試行) 採択 (追加配分)

課題詳細・研究成果リンク先：KAKEN 科学研究費助成事業データベース (国立情報学研究所)

2026年度 帝京平成大学 厚生労働科学研究費補助金 補助事業者一覧

No	事業名	所属		職位	研究者	研究期間	研究課題名	課題詳細 研究成果
1	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業	薬学部	薬学科	教授	渡邊 伸一	2025 ~ 2027	医薬品及び医療機器の広告規制に係る現状調査と合理化に関する研究	

課題詳細・研究成果リンク先：厚生労働科学研究成果データベース（国立保健医療科学院）